

伝えたい 残したい

20世紀 のうしく

奥野村巡査駐在所

昭和15~16年ごろ



「昔のうしく」の写真(とくに昭和40年代までの写真・東部地区の写真)を募集しています。

当時の奥野村巡査駐在所で撮影された写真です。駐在所前でサーベル(西洋風の外装様式の刀剣)を携えた警察官とその家族が緊張した面持ちで写っています。
駐在所とは警察官が居住しながら、地域の安全を守るための活動を行う施設で、駐在する警察官の家族も一緒に居住することができます。
撮影場所は、大正15年刊『稻敷郡郷土史』より「大字嶋田にあり(中略)全村受持巡査駐在す。」とあることから、現在の島田町にあったと考えられます。

里山の樹木

問 都市計画課
☎内線2524

文芸さろん | 文月 |

第55回 イヌツゲ

モチノキ科モチノキ属の常緑低木ないし小高木(写真①)で、本州(岩手県以南の太平洋側と近畿以西)から九州に分布します。雌雄異株で六月、新枝の葉腋に淡黄白色の小花

足湯してひとり眺むる夏の富士
赤ん坊頬っぺつつつくや燕の子
半ばなり樂觀悲観夏マスク
一歳児ビデオレターが届いた日
一步踏み出しうれしい笑顔
夏祭りコロナで休むカッパたち
菜園で西瓜熟れたか指音に
涼しさや樹々に囲まれワイン城
夏に入るビルの谷間に虹の橋
ままごとや薔薇の花びら皿にして

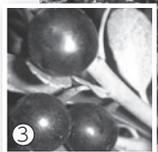
森野さん
堀さん
ひとしくん
草葉
あおたん
わだちゃん
和多田さん
岡村さん
淑子

〈次回募集テーマは「夏」〉

【作品募集】イラストや俳句、川柳、短歌など
【あて先】〒300-1292 牛久市中央3-15-1
「広報うしく文芸さろん」係 FAX: 873-2512
[E]kouhou@city.ushiku.ibaraki.jp
【記載事項】作品、氏名、電話番号
匿名希望の方はその旨(ペンネームもOK)



※掲載作品は担当課にて審査の上、決定します。投稿いただいた作品が必ず掲載されるわけではありません。



①結実期の樹冠:牛久町の庭木(平成23年11月15日撮影)
②雄花:新地町の苗畑(平成23年6月1日撮影)
③果実:新地町の苗畑(平成23年11月19日撮影)

(写真②)を咲かせ、十月に黒熟(写真③)します。よく混同されるツゲはツゲ科に属し、葉は対生で先端が丸いなど形態的にも異なり、印鑑や櫛の材として重用されています。一方イヌツゲの材は適さないで、不名誉な名前を着せられています。しかしイヌツゲは刈込に強く葉を密に付けるので生垣に使われます。庭木として鶴や亀の形に刈り込まれることもあります。なお市内では雑木林などで自生がみられます。
※牛久の里山樹木ハンドブック 58ページ掲載。本の問い合わせは牛久自然観察の森(☎874・6600)まで。
【資料提供】NPO法人うしく里山の会(文章 秋山侃、写真 ①③渡辺泰、②戸塚昌宏)

「牛久の巨樹」発売中 ※お求めは都市計画課まで(1,200円)